

1 0 5 1

入力方向

秘 統計法に基づく基幹統計
農林水産省 農林業構造統計

2010年世界農林業センサス

農山村地域調査票 (市区町村用)

平成22年2月1日現在

名称	市区町村	調査票番号
基本指標番号		

【1】森林面積・林野面積

所有形態別に森林面積・林野面積を ha 単位で記入して下さい。

上段：前回値 (ha)
下段：今回値 (ha)

国 有	林野 01	林野 以外の 官庁 02	独立行政 法人 等 03	森林計画による森林面積		森林計 画以外 の草地 (野草地) 03	林 野 面 積 04	林 野 面 積 05
				①	②			
民 有	都 道 04							
	府 05							
	森 林 整 備 法 人 (林業公 社・造 林公 社) 06							
有	市 07							
	区 08							
財 産 区 09								
私 有								
合 計								

【2】地域資源を活用した施設（産地直売所）

市区町村内にある産地直売所について、運営主体別に産地直売所数を記入して下さい。

産地直売所の数	運 営 主 体				
	計	地 方 公共団体	第 3 セクター	農 業 協 同 組 合	そ の 他
01	①	②	③	④	⑤

2010年世界農林業センサス 農山村地域調査

◇ 記入にあたって守っていただきたいこと ◇

この調査票は、機械で直接読み取りますので、以下のことを守ってご記入下さい。

- ★ 調査票は折り曲げたり、汚さないで下さい。
- ★ 記入は黒色の鉛筆または、シャープペンシルで、下の図のように、濃く、はっきりとした数字で、枠からはみ出さないように記入して下さい。



数字記入例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

- ★ 間違った場合は、消しゴムで跡が残らないよう、きれいに消して下さい。

注意事項・用語の説明

都道府県	市区町村	調査票番号
〇〇県	□□□市	9 9 9 9 9 1 1

注意

基本指標番号の調査票番号は、調査票の枚数を示していますので、2以上の数字が印刷されている場合は記入に注意して下さい。
両面への記入は調査票番号が「1」のみ記入し、「2」以降は裏面の「旧市区町村別の総土地面積・林地面積」のみを記入して下さい。

国	林野庁	林地以外 の官庁	02
現況森林面積	123,987	0	
森林計画による森林面積	124,000	149	

注意

調査票項目内の□には、「2005年農林業センサス農山村地域調査」の調査結果があらかじめ印刷されていますので、参考して下さい。

調査票中の用語説明及び、定義について

【1】森林面積・林野面積

森林計画による森林面積 国有林の地域別の森林計画及び、全国森林計画に即して、都道府県知事が立てる直近設立年
の地域森林計画を合わせた森林面積を記入して下さい。

現況森林面積 調査日現在の森林面積で、森林計画樹立時の森林面積（森林計画による森林面積）から現時
点までの森林移動を加減した面積に加え、更に、森林計画以外の森林面積を加えた面積です。

林野庁以外の官庁 林野庁以外の国の機関が所管している面積です。例えば、財務省や防衛省等です。

独立行政法人等 特殊法人、独立行政法人及び国立大学法人が所管する面積です。

都道府県 都道府県が所管する面積です。水道局などの企業局が所管するものや、都道府県立学校林な
どが含まれます。

市区町村 市区町村が所管する面積です。なお、市区町村組合の所管するものや、市区町村が造林主体
の分収林も含まれます。

財産区 地方自治法に規定する財産区的面積です。なお、財産区が生産森林組合に変わっている場合
は「私有」とします。

【2】地域資源を活用した施設（産地直売所）

産地直売所 生産者が自ら生産した農産物や農産物加工品を生産者または生産者グループが、定期的に不
特定の消費者に直接対面販売するために開設した場所又は施設とします。

また、市区町村、農業協同組合等が開設した施設、道の駅に併設された施設を利用するもの、
果実等の季節性が高い農産物を販売するため、限定して開設されたものも含まれます。
ただし、無人販売所、移動販売及びインターネットによる販売は除きます。

運営主体 該当する運営主体別に産地直売所の数を記入して下さい。

運営主体が複数存在する場合は、産地直売所の運営に関する決定権を持つ組織、機関のみに
産地直売所数を計上して下さい。

裏面調査票にも「回答下さい」

調査票中の用語説明及び、定義について

【3】市区町村別・旧市区町村別の総土地面積・林野面積

新市区町村
旧市区町村

新市区町村は、平成22年2月1日現在の市区町村で、旧市区町村は、昭和25年2月1日現在の市区町村です。

図1

新市区町村名	コード番号	前回値	総土地面積
〇〇〇市	00	49,624	①

旧市区町村名	コード番号	③
☆☆市	01	1,468
□□□市	02	1,220

基本指標番号の調査票番号が「1」の調査票（1枚目の調査票）には図1のように、あらかじめ①「新市区町村名」②「旧市区町村名」③「前回値」（総土地面積・林野面積）が印刷されています。

総土地面積
林野面積

総土地面積は、新市区町村又は、旧市区町村のすべての面積です。
林野面積は、新市区町村又は、旧市区町村の範囲にあるすべての林野面積です。

図2

新市区町村名	コード番号	前回値	総土地面積
〇〇〇市	00		①

旧市区町村名	コード番号	③
◇◇町	29	468
▼▼▼村	30	2,220

基本指標番号の調査票番号が「2」以降の調査票（2枚目以降の調査票）には図2のように、あらかじめ①「新市区町村名」②「旧市区町村名」③「前回値」（旧市区町村の総土地面積・林野面積のみ）が印刷されています。

調査結果の活用

農業センサス結果は主に次のようになっています。

- 農林行政の基本施策の策定等に活用
「食料・農業・農村基本計画」及び「森林・林業基本計画」の策定に必要な基礎資料として活用されるとともに、農林業を振興する各種対策のためのデータとして使用されています。
- 地方交付税の算定
国が、都道府県や市区町村の農業行政費及び林業行政費として交付する地方交付税の算定基礎として使用されています。
- 年次報告書の作成
政府が国会に提出する「食料・農業・農村の動向に関する年次報告書」及び「森林及び林業の動向に関する報告書」において活用されています。

問い合わせ先

担当者

切り離して右側の調査票のみを提出して下さい
「協力ありがとうございました」



入力方向

1 0 6 1

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
農林業構造統計

2010年世界農林業センサス

農山村地域調査票 (農業集落用)

平成22年2月1日現在

基 本 指 標	
都道府県	市区町村
旧市区町村	農業集落
.....
.....

数字の書き方記入例

間隔を開けて下さい

つなげて下さい

該当する場合点線を○で
囲んで下さい

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

① ②

【1】立地条件等

- 1 最も近いDID(人口集中地区)までの所要時間
農業集落の中心地から最も近いDID(人口集中地区)の中心地までの所要時間で該当するものとつを○で囲んで下さい。

農業集落に最も近いDID
の中心地にある施設名

上記までの所要時間	①	②	③	④	⑤
15分未満					
15分～30分未満					
30分～1時間未満					
1時間～1時間30分未満					
1時間30分以上					

「所要時間」は、農業集落の人が行った利用する
主な移動手段を利用した場合の時間です。

例えば
DIDの中心地にある施設が市役所で農業集落の方
がふだん自動車で行く場合は、市役所まで自動車
でかかる時間を選択します。

【2】農業集落の概況

- 1 農業集落内の総戸数

農業集落内の総戸数について
記入して下さい。

総戸数(戸)
.....
.....

総戸数とは、農家と農家以外
の家を合計した戸数です。

- 2 総土地面積・耕地面積の状況

農業集落の総土地面積、耕地面積を田、畑、
樹園地別にha単位で記入して下さい。

(単位: ha)

	面 積	
01 総土地面積
02 耕地面積計
03 田
04 畑 (牧草地含む)
05 樹園地

前回面積
.....
.....
.....
.....

【3】農業集落内での活動状況

1 寄り合いの開催状況

この農業集落内において、過去1年間に「寄り合い」が開催されましたか。開催がある場合は「ある（回数）」欄に開催回数を記入し、寄り合いの議題について、該当するものすべてを○で囲んで下さい。

寄り合いの開催	
なし	ある（回数）
311	312
(1)	●●●

寄り合いの議題は何ですか

寄り合いの議題	
農業生産にかかると	313
農道・農業用排水路・ため池の管理	314
集落共有財産の管理	315
環境美化・自然環境の保全	316
農業集落行事（祭り・イベント等）の計画・推進	317
農業集落内の福祉・厚生	318

農業集落の役員のみが集まる役員会なども開催回数に含めます。ただし、婦人会や子供会などのサークル的な組織の場合は含めません。

2 実行組合の有無

この農業集落には、実行組合がありますか。該当するものひとつを○で囲んで下さい。

ある	ない
321	322
(2)	(2)

地域により「実行組合」は、いろいろな呼び名で呼ばれています。

○●集落生産組合 ■■集落農事実行組合
 △△集落農家組合 ☆☆農協○○支部 など

集落内の農業に関する総合的な調整を行う組織です。

3 地域資源の保全

この農業集落において、以下の地域資源（農地、森林、ため池など）がありますか。全ての地域資源について「地域資源がある」場合、その地域資源を「保全している」、「保全していない」のいずれかに○を付けて下さい。

また、「地域資源がない」場合は「地域資源がない」に○を付けて下さい。

	地域資源がある		地域資源がない	
	保全している	保全していない	前回値	前回値
	331	332	333	前回値
01 農地	(1)	(2)	(3)	
02 森林	(1)	(2)	(3)	
03 ため池・湖沼	(1)	(2)	(3)	
04 河川・水路	(1)	(2)	(3)	
05 農業用排水路	(1)	(2)	(3)	

2010年世界農業センサス農山村地域調査




◇調査にご協力いただくと皆様へ◇

農業センサスは「**農業に関する国勢調査**」ともいえる調査です。

2010年世界農業センサス農山村地域調査は、全国の農業集落の地域資源や活動状況を調査し、農業施策に必要な基礎資料の整備を目的とした重要な調査です。調査の趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。

☆記入にあたって守っていただきたいこと☆

この調査票は、**機械で直接読み取り**ますので、以下のことを守ってご記入下さい。

- (★) 調査票は折り返り曲げたり、汚さないで下さい。
- ★ 記入は黒色の鉛筆または、シャープペンシルで、下の図のように、**濃く、はっきりと**した文字で、**枠からはみ出さない**ように記入して下さい。
- ★ **枠内に…**  **はっきりと…**  **鉛筆で…** 
- ★ **間違った場合は、消しゴムで消し跡が残らないよう、きれいに消して下さい。**

裏面調査票にも「回答下さい」

お問い合わせ先

調査に関するお問い合わせは右記、調査員へおたずね下さい。

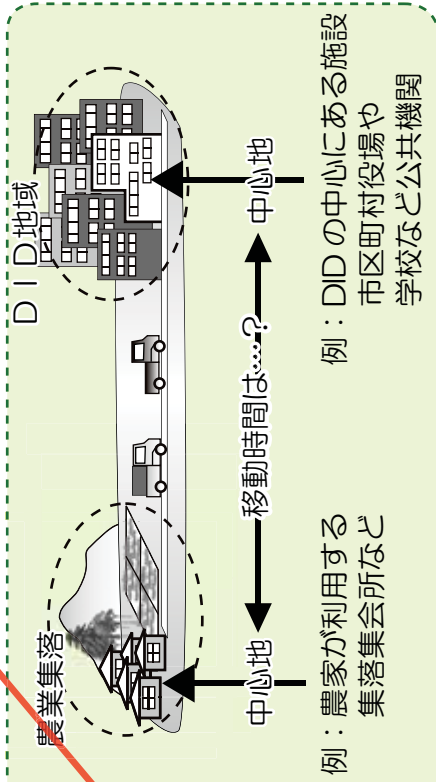
調査員氏名	
電話番号	()

調査の約束

【1】立地条件等

1 最も近いDID(人口集中地区)までの所要時間

普段利用している交通手段(自動車、バス、列車など)を利用して、この集落の中心地からDID(人口集中地区)の中心地にある施設までかかる時間に、**あてはまるものひとつに○を付けて下さい。**



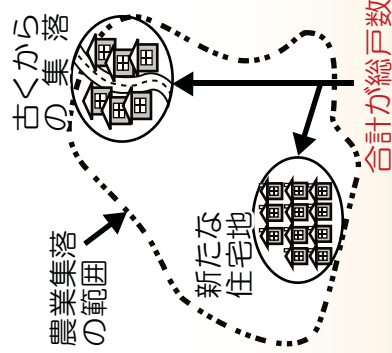
DIDとは…平成17年に行われた「国勢調査」の結果を基に人口密度などの基準を満たした地域をいいます。

【2】農業集落の概況

1 農業集落内の総戸数

総戸数は、調査票配付時に併せてお示しした農業集落範囲の、**すべての戸数を記入します。農業集落の範囲に新たな住宅地ができた場合も含まれます。**

ただし、土木工事の飯場や会社の寄宿舎など(準世帯)は総戸数には含めません。



2 総土地面積・耕地面積の状況

総土地面積、耕地面積は、総戸数同様に、この農業集落の範囲に含まれる、**すべての土地、田、畑、樹園地の面積を記入**して下さい。

なお、現在の面積は、平成17年に行った調査結果の「前回面積」欄から現在までに変化した面積を加味した面積となりまして参考として下さい。

農業集落の「機能」や「資源」の維持について知るための問いです。

【3】農業集落内での活動状況

1 寄り合いの開催状況

「寄り合い」とは、下の2つを対象としています。

①「集落全体」についての寄り合い

○内容は…
集落の事業や行事などについて
例：道路の補修や清掃作業、集会所の
改築、春祭り、体育祭、ごみ・資
源回収、防災訓練 など

②「農業生産」についての寄り合い

○内容は…
農業生産について
例：生産調整、防除や草刈り等、
共同作業の計画・実施、農業
機械や出荷施設の整備計画 など

寄り合いの開催回数の考え方

①集落全体にかかる寄り合い
総会 2回 + 役員会 9回 = 合計 11回

②農業生産にかかる寄り合い
合計 13回 = 役員会 12回 + 総会 1回

①の会合(11回)+②の会合(13回)
合計24回が開催回数となります。

寄り合いの議題の考え方

「農業生産にかかる事項」

生産調整、共同防除、農作業オペレータの
調整、ほ場整備事業などに関する議題

「集落共有財産・共用施設の管理」

①集落共有財産とは
農業用施設、農業用機械、共有林
など
②集落共用施設とは
集会所、消防小屋、集落廃水処理施設 など

「農道・農業用排水路・ため池の管理」
補修、草刈り、泥上げ、清掃などの維持管理
に関する議題

「農業集落内の福祉・厚生」

高齢者や子供を対象としたイベントの開催
高齢者宅への訪問や介助、健康教室、
健康増進や減塩料理の講習会の実施 など

2 実行組合の有無

農業生産活動における最も
基礎的な農家組織です。

農業生産にかかわる連絡・
調整、活動など総合的な役割
を行っている組織で、地域に
よって様々な名称があります。

○ 実行組合の
さまざまな呼び名

- 集落生産組合
- 集落農事実行組合
- △ 集落農家組合
- ☆ 農協 ○ ○ 支部 など

集落内の
農業に関する
総合的な
調整を行う
組織です。

✗ 実行組合には
入りません

- 収穫や集出
荷等の一部の
作業だけを受
け持つ団体は
含めません。
- 出荷組合
- △ パ・レ・ク組合
- 酪農組合 など

「協力ありがとうございました」

切り離して右側の調査票のみを提出して下さい

3 地域資源の保全

地域資源とは…

農山村地域はいろいろな地域資源により成り立っ
ています。
農業集落内にある、農地、森林、ため池・湖沼、
河川や水路を有形の地域資源としています。

具体的には

農地… 田、畑、樹園地、牧草地 など
森林… 人工林や自然林、里山 など
ため池・湖沼… かんがい用水のための池、ダム湖、
天然の湖沼 など
河川・水路… 1級河川や2級河川、小川、運河など
農業用排水路… 集落のほ場周辺にある農業用の用
水路と排水路をいいます。

地域資源の保全の考え方…

地域資源を農業集落の共有資源として、その保
全、維持、向上を図るため、地域住民が主体となっ
て取り組み行為とします。
自己の農業生産活動のために、維持管理のみ
を行っている場合は除きます。

具体的には

農業集落の風景を守るための、農地の草刈りや草
花の植栽。
きれいな水を守るための、濁水防止対策や休耕田
を利用したビオトープの設置。
土砂崩れ防止や水源林確保のための植林
里山の保全 など